



市民が主人公

(無所属市民派 議会報告)

発行:あるがさんと共に日野・市民自治の町をめざす会
〒191-0065
日野市旭が丘5-5-4エクセル旭が丘2A
電話:070-6965-1435
FAX:042-585-7118
e-mail:hino-ace14@pop16.odn.ne.jp
HP :https://aruga-hino.wixsite.com/aruga/

あるが精一 日野市議

6月4日 あるが一般質問を 新聞・TVも注目し報道

第2回定例会(6月議会)において一般質問で河内久男氏(元副市長・元日野市立病院院長相談役)の不正行為を徹底追及しました。

河内氏は市立病院の勤務中に病院を抜け出し川辺堀之内土地区画整理組合理事会に出席を繰り返していました。その回数は判明しただけでも35回に及んでいます。病院に勤務実態がないにもかかわらず、その時間の給与を得ていたこととなります。35回のうち20回は土曜出勤をして明らかに3割5分増しの残業代まで請求して不正に受けとっていました。日野市の元最高幹部の驚くばかりの不祥事の発覚です。

この事実は、病院から入手したデータを元にあるが議員が調査し、6月4日の一般質問で明らかにしました。副市長まで務めた人物がこのような詐欺行為をしていたことが公となり、翌日の新聞各紙が掲載し、翌々日には東京MXテレビがニュースで取り上げました。(左上写真)



湧水守れ! 市民の声響く 野村不動産・長谷工に怒り渦巻く

6月19日、カワセミハウスで湧水の白濁・枯渇と作業再開に関する近隣報告会(野村不動産と長谷工の共催)がありました。報告を聞いても湧水に影響を与えず13建て高層マンションの建設が可能かは全くわかりませんでした。

住民の皆さんから湧水保全に対する両企業の認識に対して、厳しい批判の声が多数上がりました。今後の日野市の企業への監視・指導が極めて重要であることがよく分かりました。



開催	年月日	時間	
第97回理事会	平成26年10月9日(木)	14:30~15:30	18:21
第98回理事会	平成26年10月25日(土)	14:30~16:00	18:22
第99回理事会	平成26年11月4日(火)	14:30~15:30	18:23
第100回理事会	平成26年11月22日(土)	14:30~15:15	18:44
第101回理事会	平成26年12月6日(土)	14:00~14:45	17:06
河内氏の不正受給を暴いたあるが議員の調査ペーパー			
第103回理事会	平成27年1月10日(土)	15:00~15:40	18:00

元副市長の名を借りた 市政の「やみ支配」

毎年一般会計から何億円もの繰入があって運営されている市立病院です。元副市長河内氏の行為は許されざる蛮行に他なりません。公的精神を欠いており、市民の税金を食物にした悪質極まりないものです。(次ページ続く)

地方公務員法無視 兼業禁止・職務専念義務違反

河内氏は病院経営専門監の職が終了後、今度は臨時職員として2012年4月から院長相談役として改めて市立病院に雇用されました。時を同じくして川辺堀之内土地区画整理組合の理事長相談役(そんな役職なんてない)に就いていたのです。地方公務員法38条1項(兼業禁止)違反にあたります。同35条の職務専念義務にも違反しています。日野市も河内氏も違反であることを知りながらお互いにかばいあってきたと疑われても仕方がない実態が露になりました。



異常な管理監督・ハラスメント

“河内氏の行為は“税金泥棒”との市民の批判の声を真剣に受け止めるべきではないでしょうか

河内氏は2017年度だけでも川辺堀之内土地区画整理組合から2076万余円の業務委託料を報酬として受け取っていました。この区画整理には市から4億9千百万円の助成金が出ています。

同じ2017年度、河内氏は市立病院でほぼ毎月100時間残業をしていたことが明らかになっています。どのように土地区画整理組合の業務をこなす時間をつくることができたのか。

河内氏は市立病院の臨時職員であり管理職ではないと市は弁解しますが、立派な個室まで与え破格の待遇。個室で何をしていたか誰もわからない現実があったのではないのでしょうか。河内氏の病院勤務の実態と区画整理事業への関りについての疑惑は一層深まっているのです。

河内氏のハラスメント握りつぶし疑惑

昨年病院においてハラスメント行為により職員が懲戒免職になりました。免職になった加害者は河内氏と親密な関係にあり、河内氏がこの人物を推薦し管理職になった事実経過、ハラスメント被害者の訴えを河内氏が“握りつぶし”たことなどを昨年12月議会であるが議員が一般質問し追及しました。

市は昨年12月に第三者委員会を立ち上げまし

た。5月には委員会から報告書が出されました。しかし、同委員会が河内氏への聞き取りすらも行っていないこと、病院内のハラスメント防止対策会議の議事録内容にも踏み込んだ評価を出していないことなどから、昨年来あるが議員の追及してきた河内氏の”握りつぶし”疑惑が真実味を増すこととなってきたのです。



2対21⇒23対0

一変した議会の立場

23名連名 疑惑究明決議上がる

3月議会では、あるが議員と奥野議員(無所属)による特別委員会設置動議が2人以外の反対で否決(2対21)されました。

この時は反対に回った共産党市議団もその後河内氏の疑惑追及に方針を転換せざるを得ませんでした。

6月議会で河内氏の不正を暴いたあるが議員の一般質問は議会に衝撃をもって迎えられました。その結果6月10日、議長を除く23名の連名で「日野市元副市長の日野市立病院と川辺堀之内土地区画整理組合の兼業による二重報酬受取の徹底解明及び日野市立病院のハラスメントの原因究明を求める決議」が実現しました。3月議会の2対21が23対0へとまさしく大転換したのです。

疑惑究明へ これからが本番だ!

市立病院のハラスメント被害者の勇気ある訴え、病院を真っ当な職場にすることを望む職員の皆さんの声により、ここまで来ました。とは言え冷静に見れば、これからが本番です。

今後の取り組みが重要です。(次ページへ)

市立病院の再生、市政・議会の民主化へ

誠実な反省と対応が求められている

議会決議が上がったとはいえ、疑惑解明のとは口にしたというのが今の段階です。今回のことを知り、多くの市民の皆さんが隠されてきた「市政の闇（やみ）」や市政のチェックを怠った議会・議員に対し怒りや憤りをお持ちになったのではないのでしょうか。

市政・議会のどこに問題があって、河内氏の不正行為を許したのか。検証と対策防止に向けた取り組みが問われています。

決議に対して、市は8月初旬に議員に対して経過報告をするといっています。納得のいく報告を期待しますが、昨年来からの市の対応を見ていると正直、真っ当な報告が出るのか憂慮せざるを得ません。



川辺堀之内土地区画整理組合事務所

河内氏は前馬場市長時代に「影の市長」と噂されていたとされています。病院問題でも土地区画整理事業問題でも河内氏の権力犯罪と指摘する声もあります。いずれにしても河内氏一人では、今回疑惑となった問題は起きません。関わった人、あるいは見て見ぬふりをしてきた人が多数いたのではないのでしょうか。

疑惑を解明するのであれば関係者に本当のことを語っていただくしかありません。市はそのためにも全力を挙げる必要があります。こうした取り組みによって、同時に問題の所在と出すべき膿（うみ）とは何なのかが明確になるのです。

違法雇用裁判 第1回 8月27日 11:30 東京地裁(霞が関) 803法廷

あるが議員と奥野議員は河内氏を雇用した前馬場市長と現大坪市長を被告として裁判を提訴しました。ぜひご注目下さい。

9月議会 特別(100条)委員会設置要求も

市の報告内容次第では、9月議会において再度、河内氏問題の疑惑究明の特別(100条)委員会設置要求も考えねばなりません。

あるが議員自身も議会を構成している一員であり、何年にもわたり河内問題を放置した議会の責任を感じています。

私たち、市民自治町をめぐす会は今後もあるが議員とともに疑惑究明に向けて努力することを皆様にお誓いし、より一層頑張る所存です。

市民が主人公をご覧になった皆様。

疑惑の究明、そして市立病院の再生、日野市政・議会の民主化に向け、今後ともお力添えをよろしくお願ひします。

市政の闇を暴く 違法雇用裁判へのご支援を!

日野市立病院院長相談役への違法な給料支払いについての裁判が霞が関の東京地裁で8月27日から始まります。傍聴をはじめご支援・ご協力よろしくお願ひいたします。

古田理史 (かたくり法律事務所 弁護士)

河内氏問題で話が聞きたいという方 車座説明会 どこでも開催します

連絡先: 090-4227-8598 (塚本)

「あるが精一」で検索してホームページへ!

「日野市立病院不正問題」で検索すると
ユーチューブへのアップ映像などを
ご覧いただけます。

カンパ・ポスティング等のお願い

市民自治の町をめぐす会ではボランティアの皆様とともに「市民が主人公」市内ポスティングを約3万枚を行っています。元副市長問題などぜひ多くの市民の皆様にご協力をお願いいたします。さらに枚数を増やすことを検討しています。カンパやポスティングのご協力をお願いする次第です。

連絡先: 070-6965-1435 (あるが)

郵便振替 振込先

加入者名: 市民自治の町をめぐす会

口座記号番号 00100-7-418412

第3回あしびなーまつり プレ企画 まるっと沖縄 文化体験

宮森小630を語り継ぐ 日時：9月14日(土) 13:00
お話：平良嘉男さん 場所：日野市勤労・青年会館 ホール



- ◇エイサー演舞・体験教室
 - ◇沖縄島唄・三線ライブ・体験教室
 - ◇沖縄味覚味わい体験
 - ◇写真展(沖縄の自然・辺野古・宮古島)
- 参加協力券：500円
連絡先 090-6535-0913 (上地)

平良嘉男(たいらよしお)さん 自己紹介 1959年6月30日の朝、石川市立(現うるま市立)宮森小学校に米軍の戦闘機が墜落し、児童・住民227名の死傷者が出た事件の生き残りです。その事件のことを私は「宮森630」と呼び、その「かたいび(語り部)」として国内外を行脚しています。宮森630を通して、命と平和の尊さを訴えなければとの思いで、自らの体験とこれまで活動したことをまとめ、近々出版します。

多くの方々に「宮森630=琉球・うちなー」のことを理解していただき、「いちやりばちよーでーぬーんひだていぬあが(出会ったら皆兄弟、何人も差別をしてはならないの意)」という共生のメッセージを多くの方々に届けたい。(平良さんは事故当時小学2年生)



第3回あしびなーまつり (旧エイサーまつり) 入場無料



日時：10月6日(日) 11:00~15:00
場所：多摩平第1公園(日野市立病院前)

あしびなーとは沖縄言葉で「遊びの庭」のことです。いろいろな人がいろいろなことをして楽しみあう庭を意味しています。

エイサー、こども獅子舞、三線・島唄、焼きそば等模擬店、沖縄のお菓子・食べ物。オリオンビール・泡盛を片手に交流を楽しみましょう。

連絡先：090-6535-0913 (上地)